

水俣は、私たちの心をうつす鏡です。

水俣で起きたことは、むかしはなしても、遠いどこかでおきたことでもありません。現代日本に深く関わり「豊かさ」とはなにかなど、大人が答えを出せないことをあらわにしている場所です。水俣に住む私たちも全てを解決しきれいていませんが、大切なこと、重視すべきことは知っています。住民の案内や語りを聞き、真実を知ることができる貴重な場所です。

- 心を育てるからこそ知識は活かされる
 - ・「価値観づくり」人間の尊重、多様性の尊重、非排他性、環境の尊重
 - ・「体系的思考力」問題や現象の背景の理解、多面的かつ総合的なものの見方
 - ・コミュニケーション能力
 - ・リーダーシップの向上
- 水俣から学びが生まれる様々なテーマ
 - 環境問題 ○経済問題 ○貧困問題
 - 人権問題 ○社会問題
- 自分の生き方、学校生活など社会にアプローチ
 - ・「タニンゴト」ではなく「ジブンゴト」へ
 - ・生きる力を信じることができる
 - ・意見を表現し、自己実現の力を紡ぐ
 - ・自らと地元を活かす力を得る

オンライン授業
受付中

「水俣からの学び」をフォローします！

- 語り部DVDや視聴覚教材の貸し出し
- 指導案・単元計画の事例紹介
- 基礎学習のための教材の配布
- 出張授業や教員研修 etc

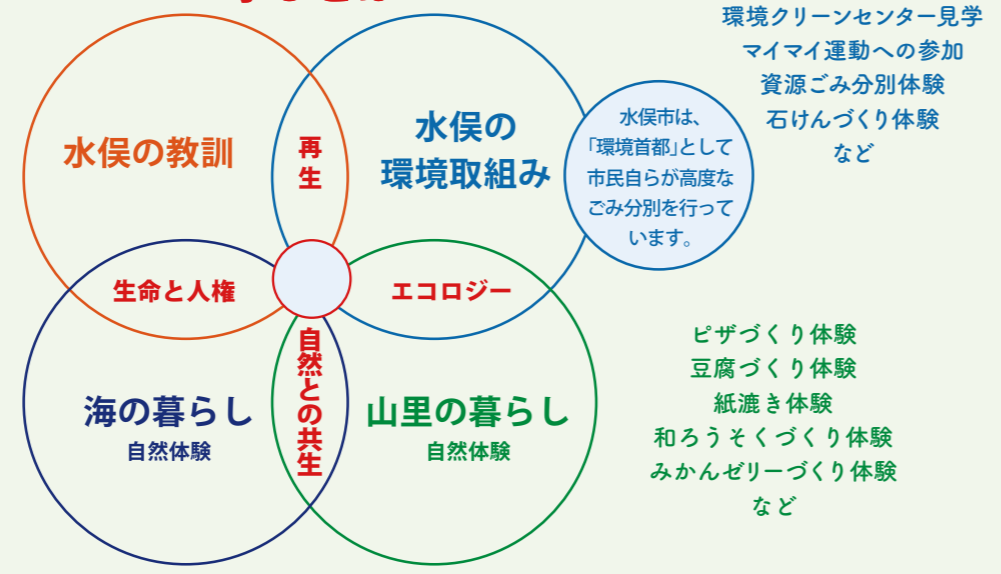
水俣は世界から注目されている学びの場

環境の先進地として、世界各国から沢山の人が水俣へ学びに来ています。



※2022年現在、176ヶ国

水俣・芦北での
学びとは



教育旅行学習事例

●事前学習

水俣病に関する基礎知識を事前に習得することで、現地でより踏み込んだ探究活動を行います。

※事前学習用の教材等は相談に応じて提供します。

●フィールドワーク(探究活動など)

取り組む課題に応じて関連する施設を視察し、語り部・専門家等の話を聞きます。そして自分の言葉でその学びを表現し、共有するなどして学びを深めます。

●自然体験(里山や海の力を感じる)

プログラムが豊富です。海・山の恵みを美味しく・楽しく体験できます。(P.9、10参照)

●まとめ

現地で学んだことを現地や学校で共有化したり、文化祭等の場で発表し、新たな価値観や行動の創出に繋がります。

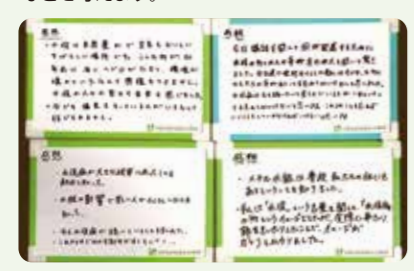
プログラム(例)



様々な分野で水俣病と向き合ってきた人たちの講話を聴きます。



現場を視察し“どうして水俣病が起きたのか”などを考えます。

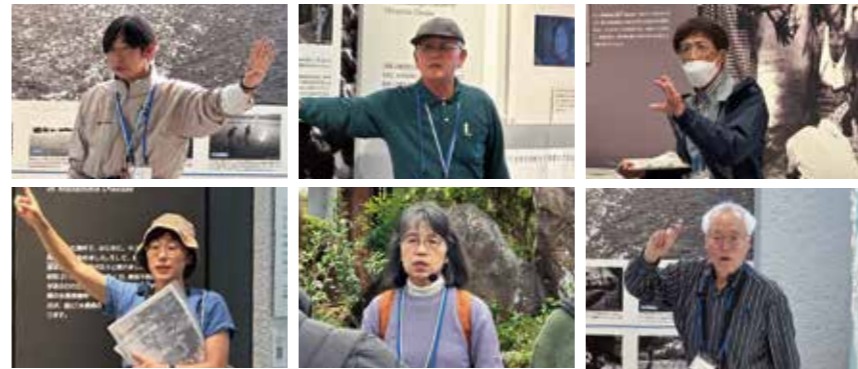


何を感じ・気づいたのかを自分のことばで表現し、みんなで共有します。



01 フィールドパートナー

各クラスに1名以上のフィールドパートナーが同行し、フィールドワークをより深めます。水俣の過去と現在、地域との関わり、人と自然のつながりを一緒に考えましょう。



①水俣湾埋立地 ②水俣・芦北地域 ③フィールドパートナー1人につき1名~35名 ④2~3時間 ⑤年末年始

フィールドパートナーとは／フィールドワークパートナーの略称です。水俣芦北地域のフィールドで、史実に基づいて解説し、来訪者とともに考察します。社会課題を自由に考えるための案内を心がけています。(2011年からの呼称です)

水俣・芦北地域 環境フィールドミュージアムの地として

オーダーメイドの教育旅行を中心に行うことができます。学習目標、学校規模などに応じた山間部、市街地、海岸部など多岐に渡るフィールドワークを企画いたします。この機会に観光旅行の延長ではない、子どもたち、若者たちのためのプログラムを私たちと共に作り上げませんか？



A 親水護岸

親水護岸は1994年3月に完成しました。かつては有機水銀を含む工場廃液が流され続けた水俣湾ですが、今は青い海と目の前の恋路島の島々の美しい光景を見ながらフィールドワークを行います。



B 慰霊セレモニー

水俣病公式確認から50年目の2006年4月30日、水俣病慰霊碑が完成しました。水俣病で犠牲になった方々の魂を慰め、環境破壊による悲劇を二度と繰り返さないことを祈願して、セレモニーを行います。



※毎年5月1日、この地で水俣病犠牲者慰霊式が開かれています。

C 魂石(たましいいし)

親水護岸にはたくさん石像が並んでいます。これは、水俣病を通して生き方を問う団体「本願の会」会員がそれぞれの想いを込めて彫りあげました。



D 百間(ひやつけん)排水口遺構

百間排水口から、1932年から政府が公害に認定する1968年まで、アセトアルデヒドの製造工程で副生されたメチル水銀化合物を含む排水が排出され、水俣湾へ流されました。



E 明神自然海岸

自然がほとんど手つかずのまま残り、多くの生き物が生息している海岸があります。カメノテやヒザラガイ、カニやビナなどが磯に隠れています。



F 毛髪の水銀値を調べる

水俣病情報センター見学の3ヶ月前までに毛髪を送付すると、国立水俣病情報センター来館時、毛髪水銀値データを受け取ることができます。

02 水俣市立水俣病資料館

水俣病の歴史と現状について理解を深め、水俣病の教訓を後世に残すためにつくられた2016年4月に館内展示をリニューアルしました。水俣病の概要について、ビデオ上映や年表パネル、写真などで説明し、メッセージを送っています。



①水俣病資料館 ②水俣市明神町
③要予約 ④開館時間/9:00~17:00 (入館16:30)人数・時間変更あり。
⑤月曜日(祝日の場合は翌日)

04 国立水俣病情報センター

水銀と人間との関わりや、科学的・医学的な面での水俣病を学ぶことができます。センターで収集した水俣病に関する資料を閲覧できる資料室、水俣病や水銀に関する研究成果や世界の水銀汚染に関する知識を得られる展示室を備えています。



①国立水俣病情報センター
②水俣市明神町
③特になし
④開館時間
/ 9:00~17:00(入館 16:30)
⑤月曜日(祝日の場合は翌日)

03 水俣病資料館語り部講話

水俣病患者や患者家族である「語り部」の方からお話を聞くことができます。差別で苦しんだこと、あきらめずに闘ってきたこと、優しさに救われたこと。一人一人の貴重で異なった体験には多くのメッセージが含まれています。



①水俣病資料館語り部室、または水俣病情報センター講堂
②水俣市明神町 ③10名~100名(水俣病資料館) / 101名~250名(水俣病情報センター講堂)
④人数・時間変更あり。要予約。
⑤月曜日(祝日の場合は翌日)

05 水俣病歴史考証館

30余年間の活動を通して収集・検証した資料・実物を展示し、水俣病を伝える民間の資料館です。水俣病における差別や偏見は、立場が変われば「差別される側にも、する側にもなり得る」という大きな課題も提起しています。職員による館内説明も行っています。



①水俣病歴史考証館
②水俣市袋 ③1名~40名程度
④開館時間
/ 9:00~17:00 / 日祝 10:00~16:00
⑤土曜日・年末年始
●入館料 大人 550円 / 高校生 440円 / 小中学生 330円(税込・団体割引あり)



水俣病は、チツソ水俣工場がメチル水銀を含む工場排水を海へ流し、それによって汚染された魚介類を人々が長い間たくさん食べたことにより引き起こされました。健康被害や環境汚染だけでなく、被害者への差別や住民同士の争いなど、様々な影響をもたらしました。

1968年に排水は止められ、その後汚染された水俣湾は埋め立てられ、現在は海の水質については環境基準値を達成していますが、今なお水俣病の認定や補償を求める方々がおられます。一方で、人と人との関係などを修復しようとする「もやい直し」や水俣病の教訓を伝える活動など、水俣病を正面から受け止めようとするまちづくりも進んでいます。



《学校の先生へ》

水俣とご本人の悲しい歴史にのっとって話しをされます。語り手に集中するようにご指導の上、実施に臨んでください。事前学習を行ったうえでこそ有効なプログラムです。質疑応答の進行については、グループごと運営していただきます。必要なホワイトボードは無償でお貸しいたします。事前学習などでお困りの際は、ご相談ください。

01 語り部、住民、行政職員等との出会い

さまざまな立場で水俣病と水俣に関わってきた人々からお話を聴きます。水俣病と闘い続けてきた水俣病患者、患者を支えてきた家族、漁師、ダイバー。偏見差別に泣かされ、水俣出身だと言えなかった市民。他地域から水俣の価値を高く評価して移り住んできた人や元市役所職員など。少人数ならではの交流ができます。



①講話者の自宅や職場、公的施設 ②水俣地域
③1名~20名の小グループに分かれて実施 ④1.5~2時間 ⑤年末年始

02 研究者、医師、ジャーナリスト等との出会い

水俣病の原因究明や患者救済にたずさわってきた研究者や医師、水俣病を事件として追求してきたジャーナリストなどから身近な距離でお話しを聞くことができます。水俣病に付随した事柄をすでに理解しており、さらに深めたい方にお勧めするプログラムです。



①研究施設、公的施設 ②水俣地域
③1名~20名（施設により定員が異なります。お問合せください）
④1.5~2時間 ⑤年末年始

03 胎児性水俣病患者等との出会い 1

お母さんのおなかのなかにいる赤ちゃんが、水俣病になって生まれてきた場合を胎児性水俣病患者といえます。水俣病を真正面に逃げることなく笑顔で活動される姿から、生きる元氣や勇気をいただきます。



05 出張講演、事前学習など
出前授業および研修（教員向け含む）

水俣でのフィールドワークをより深めるため、事前学習や出前講座を行うことができます。指導教員を対象とした研修もできます。学校の状態をお聞きして、校内教員ミーティングを開催したり、「水俣から学ぶとは何か？」という指導側の研修を学校に出張して行います。
※オンライン実施も可能です。



①②指定場所 ③特になし ④60分、90分または120分 ⑤特になし ※旅費(実費)と規定謝金が必要

04 胎児性水俣病患者等との出会い 2
協働作業を楽しむ

水俣病多発地区の1つ袋地区の小学生在が作った「海のうた」。うたの中には、海への愛が込められています。そのうたを患者さんたちと歌います。



《プログラム例》

患者さんたちが水俣の野の草花を摘み取り、1つ1つ丁寧に押し花にしていきます。



す。その押し花で患者さんと協働で「しおりづくり」を行います。

①公的施設ほか ②水俣地域 ③場所とプログラムにより定員が変わります
④2時間 ⑤日・祝日・年末年始

オンライン
水俣
エクササイズ
ONLINE MINAMATA EXCURSION



学校と水俣芦北地域をつなげた事前学習が実施できます。学習目標などに応じたプログラムを私たちと共に作り上げませんか？
※クラスと水俣をスムーズに繋ぐため、学校にオンラインホストをお願いしています。



◎市民・行政・

企業の環境取り組み

01 ごみ分別から資源を考える

水俣では、市民が自分の手で23種類のごみ分別を行います。分別の日、部活動を休みお手伝いしている水俣市立中学校もあります。実際に水俣市民が行っている分別を体験して気づきを得ます。



- ①水俣市環境クリーンセンター
- ②水俣市築地
- ③1名~20名
- ④1時間
- ⑤土日・祝日・年末年始

02 環境クリーンセンターを訪ねる

水俣市が実施する資源ごみや燃やすごみの収集選別場所です。段ボールや新聞紙、アルミ缶やスチール缶などが処理される工程を見学します。燃やすごみの焼却炉も見学できます。



- ①水俣市環境クリーンセンター
- ②水俣市築地
- ③1名~20名
- ④1時間~1時間30分
- ⑤土日・祝日・年末年始

03 市民のごみ分別から学ぶ

水俣市内には約300カ所のごみステーションがあります。23種類のごみ分別に取り組み市民から、お話を聞くことができます。



- ①-②水俣市1区~26区
- ③1名~20名
- ④30分~1時間 / 各地区別時間にて受入
- ⑤金・土・年末年始

04 マイマイ運動

マイ箸、マイ水筒、ごみの出ないお弁当などを食べるなど、ごみゼロ推進活動(通称マイマイ運動)に参加すれば市長名で活動証書の授与を受けることができます。

※審査や活動確認が必要なため学校や旅行社からの申請はできません。



◎環境センタープログラム

希望に応じて、環境指導員によるレクチャーや環境に関するさまざまな体験学習が可能です。

05 熊本県環境センター

展示がリニューアルされて、地球環境・熊本の水・循環型社会など環境問題についてより深い理解と正しい知識を得ることができるようになりました。



- ものづくりを交えた環境学習
 - リ・グラスアート
 - UVストラップづくり
 - 裂き織り など
- 講義を中心とした環境学習
 - 水環境問題
 - ごみ問題
 - 地球温暖化 など
- 自然体験を通じた環境学習
 - 海の生き物観察
 - ネーチャージーム など



- ①熊本県環境センター
- ②水俣市明神町
- ③1名~200名
- ④開館時間 9:00~17:00 (入館16:30)
- ⑤月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始

◎エコタウン見学プログラム

先進的な環境調和型のまちづくり推進を目的としたエコタウンが全国に多数ありますが、水俣は小規模ながら、市民参加型エコタウン事業として、工場案内が実施されています。



- エコタウン見学プログラム
- ①各工場 ②水俣市浜松町 ③のみ水俣市月浦
- ③1名~(定員は各社異なる) ④40分/9:30~15:15
- ⑤土日・祝日・年末年始

06 ガラスびんのリユース工場

水俣市ではガラスびんを6種類に分けて収集しています。この工場ではお酒のビンなどリユース可能なものを洗って、出荷しています。また、リユースできないものは破碎して、リサイクルし、道路の舗装材として使われています。



- ①(株)田中商店水俣営業所 (エコボ水俣)

08 家電のリサイクル工場

各地で不要になった冷蔵庫、テレビ、エアコンなどは、水俣のこの工場に集められます。金属やプラスチックなどに分けられ、それを素材として再生産する工場へ提供されます。



- ①(株)水俣アスコ

07 アスファルトのリサイクル工場

コンクリートとアスファルトは破碎・選別後、コンクリートは路盤材へ、アスファルトは再生アスファルト合材として生まれ変わります。ここでは破碎の様子と、再生アスファルト合材の製造状況が見学できます。



- ①アクトビーリサイクリング(株)

09 廃オイルのリサイクル工場

産業廃棄物のうち、特に健康や生活環境に悪影響を及ぼす恐れのある廃油や廃アルカリ、汚泥等の油系廃棄物を処理し、無害化します。工房では、鉱物油系潤滑油を分別収集し、回収した廃油をリサイクルし、燃料油に再生しています。



- ①喜楽鉱業(株) 水俣エネルギー工房

10 生ごみをリサイクルして野菜を作る工場

家庭や事業所から出る生ごみを回収し、乳酸菌を混ぜて臭いを抑えて発酵させ、乾燥して堆肥にしています。環境総合技術センターではその堆肥を使い、工場敷地内のビニールハウスで野菜や果物を栽培し、市場へ出荷しています。



- ①(株)環境総合技術センター

11 し尿を肥料にする工場

水俣市、芦北町、津奈木町から収集されたし尿および浄化槽汚泥を微生物処理し、生成した汚泥を脱水乾燥し、肥料としてリサイクルしています。肥料は有機物やミネラル分が豊富で、特産物のサラダ玉ねぎやみかん栽培などに利用されています。



- ①(株)アール・ビー・エス

12 廃棄米をプラスチックにする工場

食用に適さない古米、米菓メーカーなどで発生する破砕米など、飼料としても処理されず、廃棄されてしまうお米をプラスチックへとアップサイクルしています。石油系プラスチックの含有量を大幅に下げることができます。



- ①(株)バイオマスレジン熊本

水俣市は、1992年に全国で初めて「環境モデル都市づくり宣言」を行い、ごみの高度分別(23分別)を行うとともに、水俣市独自のISO環境マネジメントシステムを構築して環境ISOを小・中学校や家庭等で広めるなど、官民協働で様々な環境政策に取り組んでいます。また、リサイクル・リユースを進める企業が立地して「みなまたエコタウン」を形成しており、水俣市外地域の資源循環と同時に温室効果ガス削減の一翼も担っています。これらの活動が評価され、2008年に国の「環境モデル都市」に認定され、2010年には全国で初めて「日本の環境首都」の称号を獲得しました。こうした結果は、高い意識で多くの環境施策に関わってきた官民協働の活動と努力の積み重ねが、水俣市全体の力となり評価されたものです。

「水銀に関する水俣条約」(The Minamata Convention on Mercury)、略称「水俣条約」
水銀および水銀を使用した製品の製造と輸出入を規制する国際条約。2013年に日本主導で署名され、2017年に締結および発効されました。2017年COP1に胎児性水俣病患者の坂本しのぶさん、2019年COP3に胎児性水俣病患者の松永幸一郎さんがスイス・ジュネーブでスピーチを行いました。



海・山・里山に 親しむ

●豊かな自然・再生する海

◎ 水俣・芦北の体験プログラム

食 創 海 動(散策 他)

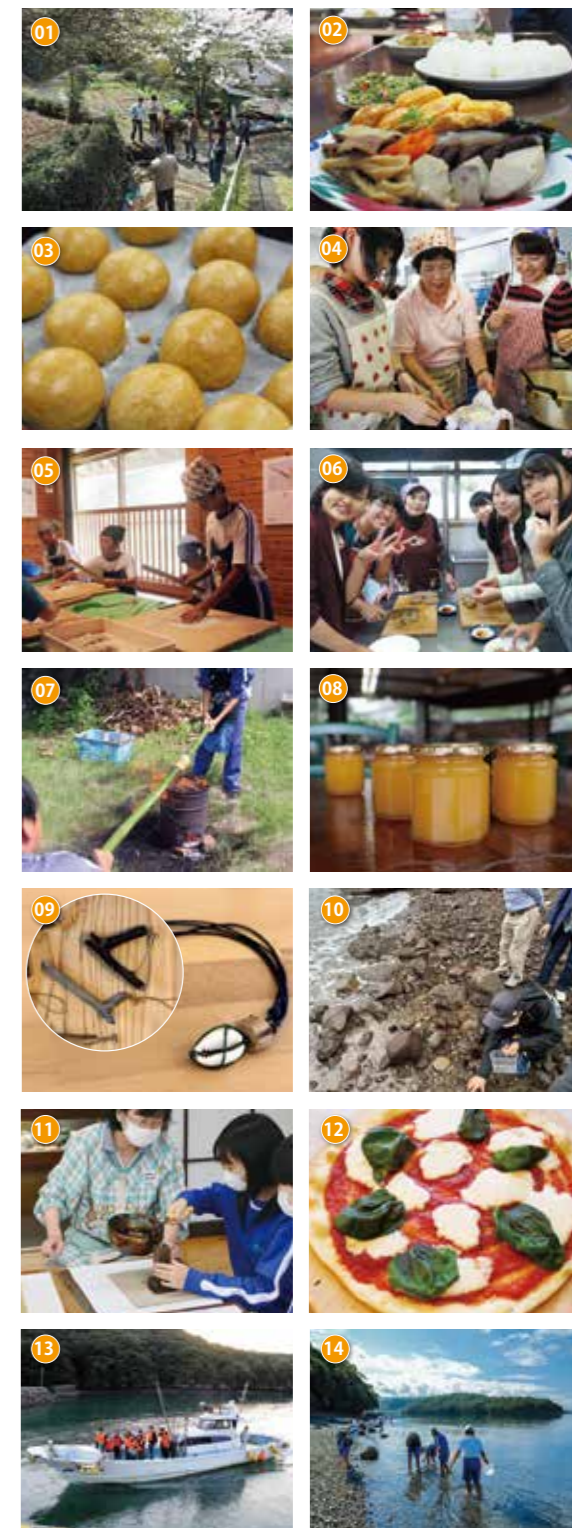
- 01 村人の案内で「村丸ごと生活博物館」を散策 ①-②水俣市久木野地区 ①-②水俣市頭石地区 ①-②水俣市大川地区 ①-②水俣市越小場地区 ③1名~20名 ④2時間 ⑤年末年始
- 02 里山でつくる田舎料理 ①頭石交流センター ②水俣市頭石地区 ①大川公民館 ②水俣市大川地区 ①越小場公民館 ②水俣市越小場地区 ①久木野ふるさとセンター愛林館 ②水俣市久木野地区 ③1名~20名 ④2時間 ⑤年末年始
- 03 里山でつくるおまんじゅう ①大川公民館 ②水俣市大川地区 ①古石交流館みどりの里 ②芦北町古石地区 ③1名~10名(大川地区) 1名~20名(古石地区) ④2時間 ⑤年末年始
- 04 里山でつくる豆腐 ①久木野ふるさとセンター愛林館 ②水俣市久木野地区 ③1名~10名 ④2時間 ⑤年末年始
- 05 里山で育ったそばの実でそば打ち ①久木野ふるさとセンター愛林館 ②水俣市久木野地区 ③1名~10名 ④2時間 ⑤年末年始 ①大野構造改善センター ②芦北町大野地区 ③1名~15名
- 06 里山でつくるこんにゃく ①久木野ふるさとセンター愛林館 ②水俣市久木野地区 ③1名~10名 ④2時間 ⑤年末年始
- 07 里山でつくるバウムクーヘン ①久木野ふるさとセンター愛林館 ②水俣市久木野地区 ③3名~20名 ④2時間 ⑤年末年始
- 08 収穫したみかんでゼリーづくり ①湯の児スペイン村福田農場 ②水俣市湯の児台地 ③1名~20名 ④2時間 ⑤10月~1月
- 09 湯の児の生き物でクラフトワーク ①渚の交番HIMETATSU ②水俣市湯の児 ③1名~36名 ※要引率者 ④2時間 ⑤年末年始
- 10 湯の児海岸を生き物から感じる磯散策 ①渚の交番HIMETATSU ②水俣市湯の児 ③1名~36名 ※要引率者 ④2時間 ⑤年末年始
- 11 水俣産「はぜ」で和ろうそくづくり ①はぜのき館 ②水俣市侍 ③40名まで ④1時間30分 ⑤月曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始
- 12 里山でつくるピザ ①古石交流館みどりの里 ②芦北町古石地区 ③1名~20名 ④2時間 ⑤年末年始
- 13 漁船でめぐる水俣湾 ①水俣湾 ②水俣湾 ③1名~20名 ④2時間 ⑤年末年始
- 14 水俣の海を生き物から感じる磯散策 ①水俣湾 ②水俣湾 ③1名~10名 ④2時間 ⑤年末年始



- 15 水俣の海を感じるSUP(スタンドアップパドルボード) ①水俣湾周辺 ②水俣湾周辺 ③2名~20名 ④2時間 ⑤年末年始
- 16 水俣の海を感じるシーカヤック ①水俣湾周辺 ②水俣湾周辺 ③1名~10名 ④2時間 ⑤年末年始
- 17 何でも炭焼き体験 ①古石交流館みどりの里 ②芦北町古石地区 ③1名~20名 ④2時間 ⑤年末年始
- 18 薩摩街道佐敷宿を散策 ①薩摩街道佐敷宿 ②芦北町佐敷地区 ③3名~20名 ④1~2時間 ⑤年末年始
- 19 「水俣産」への思いとちくわづくり ①木村蒲鉾店 ②水俣市桜井町 ③1名~15名 ④1.5時間/午後のみ ⑤年末年始
- 20 暮らしを考えるせっけんづくり ①エコネットみなまた ②水俣市南福寺 ③1名~20名 ④2時間 ⑤年末年始
- 21 不知火海の恵みで魚さばき ①水俣市南部もやし直しセンターおれんじ館 他 ②水俣市月浦 他 ③1名~20名 ④2時間 ⑤年末年始
- 22 不知火海の変遷を感じるシルクスクリーン ①水俣市南部もやし直しセンターおれんじ館 他 ②水俣市月浦 他 ③1~10名 ④2時間 ⑤年末年始
- 23 山と海をつなぐ無農薬釜炒り茶づくり ①天野茶園 ②水俣市石飛 ③1名~20名 ④3時間 ⑤年末年始
- 24 自然素材で紙漉き ①浮浪雲工房 ②水俣市袋 ③5名~10名 ④2時間 ⑤年末年始
- 25 自然の色合い草木染め ①浮浪雲工房 ②水俣市袋 ③5名~10名 ④2時間 ⑤年末年始 ①農家民宿 緑 ②芦北町古石地区 ③1名~10名 ④2時間 ⑤年末年始
- 26 水源のある森と棚田を散策 ①久木野ふるさとセンター愛林館 ②水俣市久木野地区 ③1名~10名 ④2時間 ⑤年末年始

◎ 地域内のお勧め施設

- 01 海を感じるマリン活動 ①熊本県立あしきた青少年の家 ②芦北町鶴木山 ③3名~300名 ④2時間~ ⑤お問い合わせください
- 02 不知火海の恵みを知る塩づくり ①御立岬温泉センター「塩むすび館」 ②芦北町田浦 ③1名~30名 ④1時間弱/9:00~17:00 ⑤第2、第4水曜日(祝祭日の場合は翌日)
- 03 太陽と海のテーマパーク御立岬 ①御立岬公園 ②芦北町田浦 ③1名~200名 ④8:30~17:00 ⑤第2、第4水曜日(祝祭日の場合は翌日)
- 04 つなぎ美術館と屋外展示 ①つなぎ美術館 他 ②津奈木町岩城 他 ③特になし ④10:00~17:00(入館16:30まで) ⑤水曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始
- 05 不知火海を望むモノレール ①つなぎ美術館 ②津奈木町岩城 ③1名~8名(一回の乗車) ④1時間 ⑤水曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始
- 06 赤松館(せきしょうかん) ①赤松館 ②芦北町田浦 ③特になし ④開館時間 10:00~16:00 開館日 土・日・月 ●入館料 大人500円/中学生以下無料



水俣はとつてもよいとこだと思いましたが、自然が好きなので、私たちが自然をきれいにして、生き物を大切にしたい。これからも水俣のいいところを見つけて、湯出を大切にしたいです。(小学生)

水俣病について、私たちに関係のない話だと思っていました。だけど、事前学習をして、水俣病資料館を見学して、さらに杉本さんの話を聞いて、軽い気持ちだったことが恥ずかしくなりました。今の自分に何ができるのかじっくりと考えようと思いました。(中学生)

水俣病についてはもちろん、水俣の自然や今の水俣についてたくさん知ることができました。3日目、コース別で行った愛林館でのこんにやくや豆腐づくり、鴨の解体はどれも初めてで、どれも美味しかったです。(高校生)

緒方さんは、患者のために戦うという基本理念を守り抜きながら、チッソからの支

持も得て選挙に出た。患者対企業というふうに割り切ってしまうことができない、水俣病問題の特徴が現れている。立場を明確にしながらも両派とうまくやっていこうとする姿勢が解決に向けて学ばべき姿なのではないかと思った。(高校生)

公害問題への対応をしない行政に対して、知らないふりをしていた主権者もいるわけであり、主権者としての意識を多方面に持っていきたいと思います。教職を目指す者として、これから子どもにも教える機会もあると思うので、正確に的確に伝えられるように学修したい。(大学生)

行きたびに、新しい気付きに出会い、問い直しています。胎児性患者の松永さん、長井さん、加賀田さんのお話は、人柄も生きてきた姿も暮らしも重なり、水俣病事件の重さや根深さと同時に、単なる「被害者」ではなく、人生の尊さを感じました。遠藤さんのお話は刺激的で、新しい視点と温かい叱咤激励も感じました。「水俣」は生きている、動

き続けている。どうなってほしいか、そのためにどうしたらいいか考えるよ……という感覚になりました。(小学校校長)

今回は、私自身が水俣病事件について、落ち着いて学ぶことができました。生徒の中には意識格差も温度差もありますが、それでも全員が水俣のファンになったと思います。自分の生活圏の中で接する方たちと違う魅力や逞しさを水俣で暮らす方々に感じました。(高校教員)

もう一週間が経とうとしています。生徒たちは、当日の授業が強く心に残ったようです。また、自立活動や総合的な探究の時間にも通ずる内容で、「思い出してみよう。相手の気持ちになれたことや自分にできることを考えられたこと。」を合い言葉のよきに話をしています。(高校教員)



◎モデルコース



◎教育旅行・研修・下見実施までの流れ

- ① 環不知火プランニングへ電話での問い合わせ
 - ② メールによる内容のやりとり
・団体名、受入担当者連絡先・実施年月日と滞在時間
・学年や受入人数・希望するプログラム
・その他ご相談 など
 - ③ 行程と料金の確認
※実施可能かどうかの仮予約状態です。受け入れを確約するものではありませんのでご注意ください。
 - ④ 本予約書類の提出 (ホームページからダウンロードできます)
※発注書類を提出いただき、環プラが本予約作業に入ります。
 - ⑤ オプション (出張教員研修や事前学習の実施)
※有料です。お問合せください。
 - ⑥ 教育旅行・研修・下見の実施
- 指導にあたる先生がたへ!**
- 余裕を持って計画的に進めましょう!
 - 初めての先生はぜひ水俣へ現地研修にお越しください!
 - 授業の進め方など迷った場合は、気軽にお問い合わせください!

◎環境に配慮したお土産出張販売

水俣・芦北地域の人々がこだわって作った安心で美味しい商品を集めて宿泊先へ出張販売に参ります。



◎こだわりのお土産

環境に配慮した水俣・芦北のお土産をご予算に応じたセットにしてお持ち帰りいただけます。



◎水俣・芦北地域体験マップ

水俣の教訓から学ぶ

01 フィールドパートナー

- A 親水護岸
- B 慰霊セレモニー
- C 魂石
- D 百間排水口遺構
- E 明神自然海岸
- F 毛髪の水銀値を調べる

02 水俣市立水俣病資料館

- 03 水俣病資料館語り部講話
- 04 国立水俣病情報センター
- 05 水俣病歴史考証館

水俣に聴くプログラム

- 01 語り部、住民、行政職員等との出会い
- 02 研究者、医師、ジャーナリスト等との出会い
- 03 胎児性水俣病患者等との出会いー1
- 04 胎児性水俣病患者等との出会いー2

環境で再生する水俣から学ぶ

- 01 ごみ分別から資源を考える
- 02 環境クリーンセンターを訪ねる
- 03 市民のごみ分別から学ぶ
- 04 マイマイ運動
- 05 熊本県環境センター
- 06 ガラスびんのリユース工場
- 07 アスファルトのリサイクル工場
- 08 家電のリサイクル工場
- 09 廃オイルのリサイクル工場
- 10 生ごみをリサイクルして野菜を作る工場
- 11 し尿を肥料にする工場
- 12 廃棄物をプラスチックにする工場

海・山・里山に親しむ

- 01 村人の案内で「丸ごと生活博物館」を散策
- 02 里山でつくる田舎料理
- 03 里山でつくるおまんじゅう
- 04 里山でつくる豆腐
- 05 里山で育ったそばの実でそば打ち
- 06 里山でつくるこんにやく
- 07 里山でつくるバウムクーヘン
- 08 収穫したみかんでゼリーづくり
- 09 湯の児の生き物でクラフトワーク
- 10 湯の児海岸を生き物から感じる磯散策
- 11 水俣産「はぜ」で和ろうそくづくり
- 12 里山でつくるピザ
- 13 漁船でめぐる水俣湾
- 14 水俣の海を生き物から感じる磯散策
- 15 水俣の海を感じる SUP
- 16 水俣の海を感じるシーカヤック
- 17 何でも炭焼き体験
- 18 薩摩街道佐敷宿を散策
- 19 「水俣産」への思いとちくわづくり
- 20 暮らしを考えるせつけんづくり
- 21 漁師から学ぶ魚さばき
- 22 不知火海の変遷を感じるシルクスクリーン
- 23 山と海をつなぐ無農薬釜炒り茶づくり
- 24 自然素材で紙漉き
- 25 自然の色合い草木染め
- 26 水源のある森と棚田を散策

地域内のお勧め施設

- 01 海の素晴らしさを感じるマリンスポーツ
- 02 不知火海の恵みを知る塩づくり
- 03 太陽と海のテーマパーク御立岬
- 04 つなぎ美術館と屋外展示
- 05 不知火海を望むモノレール
- 06 赤松館(せきしょうかん)



◎事前学習のための資料

2025年12月現在

■ ホームページ

一般社団法人環不知火プランニング (事前・事後 学習資料) <https://www.kanpla.jp/download>

■ 水俣学修ワークシートNO.1・NO.2(高校生用) サンプル ※右記URL 高校生用水俣学修ワークシート使用申請書

■ 水俣学修ワークシートNO.1・NO.2(中学生用) サンプル ※右記URL 中学生用水俣学修ワークシート使用申請書

■ 水俣学修ワークシートNO.1・NO.2(小学生用) サンプル ※右記URL 小学生用水俣学修ワークシート使用申請書

高校生と中学生と小学生の事前学習2時間分のワークシートデータ(解答例付き)および指導案と授業用PDFを提供します。学校授業用です。担当教員が申請書から申込を行ってご活用ください。(水俣から学ぶティチャーズネットワーク作成)

■ 広瀬先生教育講演会(2021.11.12)記録サンプル ※右記URL 広瀬先生講演会データ使用申請書

■ 梅田卓治先生オンライン講演会(2022.6.25)記録サンプル ※右記URL 梅田卓治先生オンライン講演会データ使用申請書

水俣芦北公害研究サークルの初代会長広瀬武先生と梅田卓治先生の講演会記録を提供します。学校教員の学びのための記録です。申請書から申込を行ってご活用ください。(水俣から学ぶティチャーズネットワーク作成)

■ 水俣フィールドワークの基礎学習 / ■ 水俣フィールドワークの基礎学習 英語版

水俣でフィールドワークを行う上での基礎的な知識を事前で得るための学習モデルおよび概要資料をまとめています。ダウンロードしてご活用ください。※申請は不要です。

■ 熊本県

■ 「はじめて学ぶ水俣病」(小学校高学年用) <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/47/1721.html>

水俣病問題を理解し、教訓として学ぶための小学校高学年を対象とした啓発リーフレットです。ダウンロードしてご活用ください。

■ 「水俣に学ぶ肥後っ子教室」(小学校高学年用) <https://www.pref.kumamoto.jp/uploaded/attachment/134542.pdf>

熊本県で実施している「水俣に学ぶ肥後っ子教室」のための教員向け指導資料です。ダウンロードしてご活用ください。

水俣市立水俣病資料館 (学習資料) <https://minamata195651.jp/list.html>

■ 「こどもと学ぶ水俣病」(子供用)

初めて水俣病を学習する子供向けに水俣病の始まりから現在までのおもなできごとについて、イラストなどをまじえ項目ごとにまとめてあります。ダウンロードしてご活用ください。

■ 水俣病Q&A(子供用)

水俣病問題で子どもが疑問に思うことや、これまで水俣病資料館に寄せられた質問とその回答を掲載しています。ダウンロードしてご活用ください。※ほかにもいろいろな資料があります。また、語り部の講話などが動画で視聴できるようにD.V.D貸し出しも行なっています。

■ みなまた 海の記憶(小学生～大人用)

水俣湾をテーマに短い言葉と写真でまとめた、詩集のような聞き書き集です。「魚湧く海」が「埋立地」になるまで水俣湾をめぐる暮らし。そして、埋立地への思いや記憶を集めました。ダウンロードしてご活用ください。

財団法人水俣病センター相思社 https://www.soshisha.org/jp/about_md/for_child

■ 水俣病入門(子供用) 以下のような資料があります。ダウンロードしてご活用ください。

- ・水俣病について知っておきたいこと
- ・水俣病10の知識
- ・水俣病のしつもん箱
- ・水俣環境学習の手引き
- ・水俣病略年表

◎主な受入実績

2024年4月～2025年3月まで(予定含む)

<p>■ 小学校</p> <p>田中学園立命館慶祥小学校</p> <p>水俣市立第一小学校(出張語り部)</p> <p>水俣市立第二小学校(出張授業)</p> <p>水俣市立湯田小学校(出張授業)</p> <p>■ 中学校</p> <p>東京都市大学等々力中学校</p> <p>奈良教育大学附属中学校(online 事前学習)</p> <p>奈良教育大学附属中学校</p> <p>宗像市立中央中学校(出張事前学習)</p> <p>宗像市立中央中学校</p> <p>佐賀学園成瀬中学校(出張事前学習)</p> <p>佐賀学園成瀬中学校</p> <p>唐津市立唐津第一中学校</p> <p>唐津市立肥前中学校(出張事前学習)</p> <p>唐津市立肥前中学校</p> <p>唐津市立浜玉中学校(出張事前学習)</p> <p>唐津市立浜玉中学校</p> <p>玄海町立玄海みらい学園</p> <p>熊本市立藤園中学校(出張語り部)</p>	<p>熊本市立立吉中学校(出張語り部)</p> <p>水俣市立第一中学校(出張語り部)</p> <p>水俣市立緑東中学校(出張授業)</p> <p>水俣市立袋中学校(出張語り部)</p> <p>■ 高等学校</p> <p>筑波大学附属駒場高等学校</p> <p>神奈川学園高等学校</p> <p>学校法人福井南高等学校</p> <p>熊本県立熊本はばたき支援学校(出張授業)</p> <p>■ 大学 ゼミ・研修 ほか</p> <p>淑徳大学地域創生学部(出張講演)</p> <p>慶応大学環境情報部(online 講演)</p> <p>武蔵野大学看護学部(online 講演)</p> <p>龍谷大学農学部(出張講演)</p> <p>京都大学農学部(出張講演)</p> <p>公立鳥取環境大学(出張講演)</p> <p>島根大学(出張講演)</p> <p>長崎県立大学(online 講演)</p> <p>長崎大学、総合科学大学</p> <p>■ 教職員 ほか</p> <p>神戸小学校教員研修(出張研修)</p>	<p>神戸小学校教員研修</p> <p>福岡県教職員組合 浮羽・三井支部</p> <p>唐津市立第五中学校教員研修</p> <p>天草市小中学校教員研修</p> <p>■ 企業・自治体・環境団体 ほか</p> <p>グリーンコープふくおか(online 講演)</p> <p>情報労連青年部</p> <p>■ 海外</p> <p>九州大学アジア・オセアニア研究教育機構(ブルネイ大学)</p>
--	---	--

※敬称は略させていただきます
※2か年によって同じ団体が来られている場合、重複記載しておりません

